



# 議会だより

今回の定例会 3月 6月 9月 12月



笑顔輝く  
平和な未来へ

いんざい  
\*議会だより\*

## 目次

- P2 6月定例会  
表彰状・感謝状の授与
- P3～ 一般質問  
個人質問19人
- P14～ 各常任委員会の審査  
建設経済常任委員会  
文教福祉常任委員会  
総務企画常任委員会
- P17 補正予算の審査  
予算審査常任委員会
- P18 議案と審議結果一覧
- P19 政務活動費収支報告
- P20～ 市民アカデミー  
模擬議会を体験
- P22 議会トピックス
- P23 請願・陳情  
視察研修報告  
編集後記
- P24 市民の声  
次回定例会のお知らせ

6月  
定例会

6月定例会は、6月6日から6月27日までの22日間、開催されました。

市長提出案件は議案14件、報告5件で、その他に請願1件、それぞれ慎重な審議が行われました。

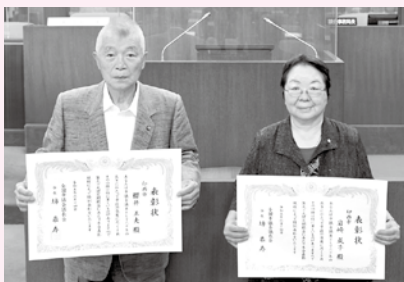
審議結果は、18ページに掲載しています。

## 全国市議会議長会より

## 表彰状・感謝状が授与されました

市議会議員として長年にわたり市政の発展に努めた功績をたたえ、次の2名に表彰状が授与されました。

《在職20年表彰》  
岩崎 成子議員  
櫻井 正夫議員



令和4年度に全国市議会議長会建設運輸委員を務めた功績をたたえ、感謝状が授与されました。

《感謝状》  
中澤 俊介議員





# 我が市政を問う

## 一般質問

令和5年第2回定例会では、6月7日から6月13日に個人質問が行われ、市政全般に対して活発な議論が展開されました。

ここではその一部を掲載いたします。

この掲載記事は、各議員本人が作成したものです。

《一般質問とは》

議員が市政の方針や考え方を市長などに聞くものです。

## 個人質問

- |                     |                       |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 大野 忠寄 …………… P.4  | 11. 金丸 和史 …………… P.9   |
| 2. 藤江 研一 …………… P.4  | 12. 板橋 睦 …………… P.9    |
| 3. 軍司 俊紀 …………… P.5  | 13. 都築 真理子 …………… P.10 |
| 4. 林 勝利 …………… P.5   | 14. 加藤 亮二 …………… P.10  |
| 5. 山田 喜代子 …………… P.6 | 15. 近藤 瑞枝 …………… P.11  |
| 6. 野崎 崇正 …………… P.6  | 16. 櫻井 正夫 …………… P.11  |
| 7. 松尾 榮子 …………… P.7  | 17. 小川 利彦 …………… P.12  |
| 8. 松本 有利子 …………… P.7 | 18. 増田 葉子 …………… P.12  |
| 9. 稲葉 健 …………… P.8   | 19. 鈴木 博美 …………… P.13  |
| 10. 中澤 俊介 …………… P.8 |                       |



**問** 持続可能な市道整備の在り方は

**答** 交通状況や緊急性考慮し整備する



大野忠寄 議員

**質問** 主要・都市・補助幹線道路整備の優先度は。

**市長** 印西市都市マスタープランにおける道路の位置づけは、都市間を連結する広域的な道路として国道464号及び国道356号が主要幹線道路。周辺都市間や各拠点間を結ぶ路線区間の一部を構成する市道00-031号線や市道竜腹寺線などを都市幹線道路とする。その都市幹線道路を結び、集落地間を連結する市道00-107号線や市道00-122号線などを補助幹線道路とする。都市幹線道路及び補助幹線道路については道路交通の状況や、緊急性を考慮して順次整備を行っている。

**再質問** 市道整備の現状は。

**都市建設部長** 市道整備については、現在実施している事業の早期完成に務めているが、用地取得などの要因に伴

い事業期間が長期化している現状があり、新規路線に着手できていないことが課題だ。

**再質問** 市道整備を加速化させるための今後の対応は。

**答弁** 幹線道路整備については、国の交付金を活用して整備を行っているが、交付金の配分が要望額を下回り、財源の確保が難しい状況だ。要望額を下回った財源については財源補正で対応し整備の進捗を図り、引続き現在実施中の路線の早期完成に努め、順次計画している路線の整備に着手していく。

い事業期間が長期化している現状があり、新規路線に着手できていないことが課題だ。



瀬戸地先の整備を要する市道

**問** 当市での生成AIの活用と課題は

**答** 利点と課題があるので研究する



藤江研一 議員

**質問1** チャットGPTなどの生成AIの本市での業務検討状況は。

**総務部長** 活用可能となれば、調達仕様書作成や簡易通知文作成等の活用を検討したい。

**再質問** 課題に対する認識は。

**答弁** 情報の正確性確認、著作権侵害の可能性、機密情報流出の危険性等が考えられる。

**再質問** 課題に対する対応は。

**市長** 様々な利点をもたらす一方で数々の課題があるので、政府方針等を注視しつつ、研究を進めていきたい。

**再質問** 教育面での配慮は。

**教育長** 文部科学省から学校現場での利用に関するガイドラインが夏前をめどに策定と公表がされる見込みであり、適切な対応を図りたい。

**質問2** 当市における通学路安全確保未実施の箇所数と具体的な場所は。

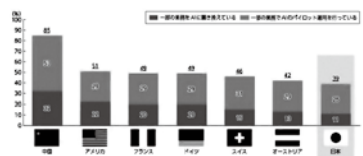
**教育部長** 1カ所で、牧の原小の通学路となる草深地先の市道25-054号線である。

**再質問** 未実施の原因と今後の安全対策実施は。

**答弁** 現在歩道整備に向け用地取得が進められている。対策実施までは引き続き児童生徒への安全指導を行っていく。

**質問3** 学校給食のストロークレスに係る当市の状況は。

**教育部長** 学校給食用の牛乳製造業者がSDGsの取組みの一環として牛乳容器のストロークレス化を図ったことに伴い、令和5年4月から実施。



(出典) 株式会社コンサルティンググループ (2018) 「企業の人工知能 (AI) の導入状況に関する各国調査」を引用した令和元年度情報通信白書

令和5年5月AI戦略会議で日本のAI導入は遅れていると指摘

## 問 災害時に在宅避難はできるのか

### 答 避難所利用者登録をお願いしたい



車司俊紀議員

**質問** 避難所運営マニュアルは市民に周知されているのか。実際に運用されるにはどのような対応をとるのか。

**総務部長** 大規模災害が発生した場合の避難所の運営は、自主防災組織や町内会等の役員など、地域の方々が主体となり、相互協力のもと、運営していくことが大切だと考えている。マニュアルを適切に運用するためには、避難所利用者の自主的な運営が原則であることなどの認識を、広く理解してもらいたい。

**再質問** マニュアルでは、ひとつの避難所を何名で運営する想定なのか。

**答弁** 大規模災害が発生した場合、避難所の運営を担うための避難所運営委員会を組織することになり、具体的な運営活動を行うために各種の運営班を設置し、人員は避難者

の人数や状況にもよるが、10名から20名程度は必要となってくる。

**再質問** 在宅避難者や車中泊避難者は、どうするのか。

**答弁** 必要な物資の配給等の支援を適切に受けられるように、避難所で避難所利用者登録をすることになる。

**再質問** 在宅避難者も一回は避難所に来てもらうのか。

**答弁** マンション等に居住の場合、自主防災組織等の代表者などが安否や避難状況を確認し、登録することも可能と考える。



災害に備えて、避難場所の確認を

## 問 給食費の無償化について

### 答 無償化を実施する予定はない



林勝利議員

**質問** 印西市内の小中学校の給食費無償化について具体的な方針はあるか。

**教育部長** 全ての児童及び生徒を対象とした学校給食費の無償化については教育委員会として具体的方針はない。

**再質問** 完全無償化を実施する予定はあるか。

**答弁** 全ての児童及び生徒を対象とした学校給食費の無償化を実施する予定はない。

**再質問** なぜ完全無償化を実施しないのか。

**答弁** 学校給食法では学校給食に関して義務教育諸学校の設置者と保護者との負担区分が明確に定められている。給食の賄材料費に相当する額は学校給食費として保護者に負担を求める考えだ。

**再質問** 少子化対策と子育て世代の負担軽減策として給食費の無償化は可及的速やかに

実施すべきと考える。

**答弁** 教育委員会としては全ての児童及び生徒を対象とした学校給食費の無償化を実施する考えはない。

**再質問** 給食費の無償化は日本維新の会のマニフェストに掲げている。実施に向けた検討は。

**答弁** 教育委員会としては給食費無償化を実施する考えはない。



給食費について

**問** 教員未配置をなくし豊かな教育を

**答** 原因は県が採用していないため



山田喜代子議員

**質問1** 小中学校の教員不足は長年の課題だが、実態は。

**教育長** 未配置の学校は10校だ。現在のところ児童生徒には影響は生じていない。

**再質問** 現場の教師が相当な無理を重ねているからだ。妊娠しても喜ばない状況を把握しているのか。

**答弁** 私も教員の経験があるので現場の状況は理解している。



担任も専科教員も不足

**質問2** 職員室の電話回線が1校に3本程度だが、増設は。

**教育部長** 今後、計画的に増やしていく。

**質問3** 学区外就学の学校の送迎にスクールバス導入は。

**教育部長** 通学支援は考えていない。

**質問4** 配膳室、特別教室及び体育館へのエアコン設置は。

**教育部長** 基本設計を整理して早急に整備する。

**質問5** 学校給食の無償化を求め。全国で3割の自治体

が実施。市の予算の1から2%で実施は可能。考えは。

**教育部長** 学校給食法第11条2項に経費は児童又は生徒の保護者の負担とすると定めているので、実施する予定はない。

**質問6** UR賃貸住宅の空室活用を。空室が増え続け、居住者も高齢化している。空室の把握、家賃補助の考えは。

**都市建設部長** 把握する考えはない。居住支援は関係部局と連携していく。

**問** 原小学校の分離新設について

**答** 引き続き、検討したい



野崎崇正議員

**質問** 過大規模校の学級数に

関する国の基準は。

**教育部長** 文部科学省作成の手引きにおいて、31学級以上の学校を過大規模校とされている。

**再質問** 原小学校の児童数と学級数について、現在の実績

およびピーク時の予測は。

**答弁** 令和5年5月1日現在、児童数1182人、41学級である。4年度推計におけるピークは10年度で児童数1813人、62学級である。

**再質問** 全国で児童数が最も多い小学校の児童数、学級数は。

**答弁** 流山市立おおたかの森小学校で、令和5年5月1日現在、児童数1717人、56学級である。

**再質問** 原小学校が過大規模校の基準の2倍の学級数となり日本一のマンモス小学校と

なる見込みであることは異常事態と言えるが、認識を伺う。

**答弁** 過大規模校においても、円滑な教育活動が行われるよう努めていく。

**再質問** 流山市では令和3年度に小学校を1校新設し、6年度にさらに2校新設予定である。本市においても、印西

牧の原駅南側の民間所有地等の活用を検討し、原小学校の分離新設を行うべきではないか。

**答弁** 分離新設については、引き続き検討したい。

子ども達がのびのびと学べる教育環境を



子ども達がのびのびと学べる教育環境を

## 問 古い防災倉庫や備品の更新は

答 必要があれば建替、入替を進める

松尾榮子議員



**質問1** 避難所の防災倉庫は

防災資機材や非常食なども保管されており、万が一の災害時に避難市民が頼りとする重要な施設。劣化が見られる古い防災倉庫の更新の考えは。

**総務部長** できる限り修繕に

より長寿命化を図るが、機能が維持できない場合には建築年数にかかわらず早期に建替え等の必要を認識している。

**再質問** 初期の防災倉庫は中の備品についても旧式で使いにくい資機材等がそのまま残され、倉庫内が狭くなっている。備蓄品の整理や新型のものへの入れ替えを計画的に進めていく考えはないか。

**答弁** 備蓄資機材等については、更新や購入などを定期的に進めていく必要がある。利便性の向上なども考慮し、計画的に進めていきたい。

**質問2** 部活動の地域移行について、学校部活動は生徒たちが実体験として仲間とふれあい、心と体、スポーツ等の技量を成長させる貴重な場だ。環境が整わない中での無理な地域移行で、子どもたちが様々なスポーツや文化等に直接ふれる場が失われてはならない。市の方向性を伺う。

**教育長** 第1回印西市部活動地域移行推進協議会において令和8年度から市内中学校の部活動を一齐に地域に移行する方向で進めていくとしたところだが、不確定な要素もあり、慎重に検討していく。

## 問 ふるさと納税額増加の取り組みを

答 事業者のノウハウ生かし取り組み

松本有利子議員



**質問** 受入額と市民税控除額の推移について伺う。

**環境経済部長** 市へのふる

さと納税額の推移は令和3年度694件、1832万円、4820万8千円。印西市民から他自治体等への寄付に伴う市民税控除額の推移は、3年度は、約2億9400万円、4年度は、約3億8500万円となる。

**再質問** 課題と今後の取り組みについて伺う。

**答弁** 市民税控除額がふるさと納税額を上回っている状況だ。令和5年度、寄附金業務のノウハウを有する事業者に一括代行業務を委託することにより、効率的な業務遂行、PR、ポータルサイト複数活用による寄附金の増加につな

げたい。

**再質問** 食品の返礼品の開拓

や、本市にしかできない体験型返礼品など、新たな返礼品の創出ができないか。

**答弁** 市内には、知名度の高いゴルフ場を有するなど、市外に向けてアピール力の強い地域資源も数多くあるので、体験型返礼品も含め、魅力的な返礼品の創出に努める。

**再質問** 寄附の活用先を広げる、具体化することは。

**答弁** 令和5年度は寄附金の用途を具体化したイルミライ★INZAIの、ガバメントクラウドファンディングを実施するが、寄附の活用先の拡大についても検討したい。



雨漏り等劣化が見られる防災倉庫

食品の返礼品の開拓



印西市  
ふるさと納税の返礼品

**問** 図書館の指定管理者制度の導入は

**答** 導入可否を図書館協議会諮問中

稲葉健 議員



**質問1** 図書館の購入費についての市の考えを伺う。

**教育長** 令和4年度比408万9千円の増額。利用者の方々に、多くの図書館資料を提供していきたい。

**再質問** 県内公立図書館サービス指標でみると、図書館の一人あたりの貸出件数が県内ベスト5以内であるにもかかわらず、図書を購入費が県平均以下となっている。この状況について市の見解は。

**教育部長** 図書の購入費は、決して高いものではない認識だ。

**質問2** 令和5年第1回定例会において、指定管理者制度の導入を検討する施設の対象に図書館運営はなっているとのことだったが、図書館の運営に指定管理者制度の導入をするべきではないと私は考えている。今までも一般質問で

訴えてきた。現時点での市の考えを伺う。

**教育部長** 図書館の指定管理者制度の導入も含めて、図書館協議会に印西市立図書館の運営の在り方を諮問している。

**質問3** 図書館サービス計画策定のスケジュールは。

**教育部長** 令和5年7月頃に市民アンケートを行い、集計、分析後、素案を作成し、パブリックコメントの実施、図書館協議会での協議後、5年度中に計画を策定する予定。



**問** 日本デキシー跡地広場オープンは

**答** 11月4日に産業まつりを開催

中澤俊介 議員



**質問** 日本デキシー跡地広場の供用開始時期は。

**都市建設部長** 9月ににぎわい創出を目的とした広場として供用開始予定。オープニングイベントとして11月4日に、いんざいふるさと産業まつりをイオンモール千葉ニュータウン駐車場と2会場

で実施する。

**再質問** 11月4日は木下駅南骨董市の開催も予定されている。産業まつりは2会場で実施との事だが、分散リスクの回避は。

**答弁** 開催時間を千葉ニュータウン会場は午前10時から午後3時、日本デキシー跡地広場は正午から午後6時までを予定。木下駅南骨董市と相乗効果が見込める。両会場間のシャトルバス運行も計画している。

**再質問** 花火の打ち上げは計

画されているか。

**答弁** 打ち上げ場所の確保や安全性をクリアした上で、花火を計画している。

**再質問** 地域活性化のため印西市商工会がまとめた跡地利用の複合施設構想案について、市はどのように捉えているのか。

**答弁** 木下駅南口公共用地の活用に関する提案は、現在の用途地域の制限の範囲内で、土地の利活用が可能な検討を重ねまとめられたものと認識し、今後の参考とさせていただきます。



日本デキシー跡地近くで開かれる木下駅南骨董市



## 問 市の人口のピークは何年後か

答 令和10年をピークと想定している



金丸和史 議員

**質問** 市の人口の推移について今後の動向は。

**企画財政部長** 今後はしばらく増加するものと考えている。ピーク後は緩やかに減少するが、10万人を維持することを目標に掲げている。

**再質問** 今後の高齢化率の見込みは。

**答弁** 65歳から74歳までの高齢者の人口構成比は高くなっているが、55歳から64歳までの人口構成比が低くなっており、今後10年程度は高齢化率が若干鈍化することが見込まれる。そして、15年後を目安に高齢化が急速に進むと考えている。

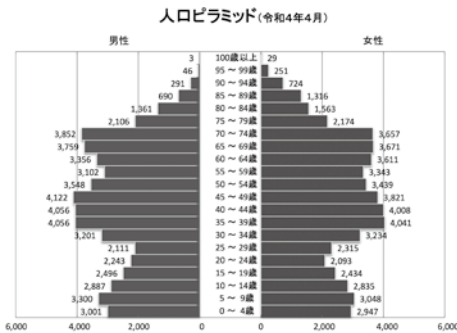
**再質問** 少子化について、出生率の見込みは。

**答弁** 市の合計特殊出生率は令和3年に1・48で、全国の1・30、千葉県の1・21を上回っている。今後は、目標人

口を達成するため、合計特殊出生率を12年に1・80、22年には2・07まで引き上げ、人口を維持していくことを目標としている。

**再質問** 課題克服に向けての考えは。

**答弁** 市独自で人口減少に歯止めをかけることは難しいと考えているが、今後も国等の動きを注視しつつ、少子高齢化に少しでも歯止めがかかるよう対応していきたいと考えている。



出典：印西市統計書データいんざい 2022

## 問 市道や生活道路の状況把握は

答 町内会の要望、道路パトロールで



板橋睦 議員

**質問1** 柏木台地区および寺台地区の生活道路については、道路幅員が狭いうえに路肩が崩れている箇所が多くあり、地域住民は日々の往来で大変な苦労を強いられている状況だ。更に、最近ではニュータウン地区から散歩に足を延ばす人が多くなり、歩行者とすれ違う際に危ない思いをすることも多くなっていると聞く。このような状況に対し、市はどのような対応をしているのか。

場合には、路肩補強や舗装修繕など現地の状況に合わせた対応を実施しており、引き続き状況把握に努め適切な維持管理を行うつもりだ。

**質問2** 柏木台地区から東の原公園への道路は、路肩の雑草繁茂により通行できる幅が狭くなっていたり、見通しが悪く、未舗装の区間もあり大変危険な状態である。市はどのような対応をするのか。

**都市建設部長** 令和5年度に柏木台町内会から道路の舗装や適切な維持管理を求める要望書があり、現在、未舗装区間の舗装や、路肩の草刈りなどを検討している。



柏木台地区の生活道路

**質問3** 印西市部活動地域移行推進協議会設置について。

**都市建設部長** 地元町内会からの整備要望や道路パトロールにより危険箇所を把握した

**教育長** 委員は10名、任期は令和5年5月19日から8年3月31日で、5年度4回開催する予定である。

**問** 押しボタン式信号のスイッチ向変

**答** 他の案も取り入れながら検討する



都築真理子議員

**質問1** 押しボタン式信号の黄色いスイッチボックスが車道側平行に設置しており利用

者には危険と感ずるため、歩道側へ向きを変えることはできないか。

**市民部長** 所管は千葉県公安委員会だが印西警察に要望書を提出し対応している。

**再質問** 実際に変更した箇所はあるか。

**答弁** 令和3年7月に船穂中学校前の設置は変更した。しかし、場所によっては構造上、変更できない箇所もある。

**再質問** 構造上、変更に難しいのであれば何か他の対応が必要ではないか。



**答弁** 横断歩道手前に、いんざい君のイラスト入り路面

シートを貼り付けて注意を促す取り組みをしている場所もある。提案の場所は今後、関係機関と協議の上、検討していく。

**質問2** 印旛学校給食センターのみが小中学校両校を手掛けている調理場となっているが、小学生、中学生が共に食べられる献立となっているか。

**教育部長** 提供する量は小学生低学年用、高学年用、中学生用の3段階で用意している。

**再質問** 量の問題ではなく、小学1年生と中学3年生では8歳差がある。家庭なら味付けなど工夫したり出来るが、その点を伺う。

**答弁** 小学生はもとより、中学生もおおいしく食べられる献立の作成に努めている。

**問** 小中学校の給食費完全無償化を

**答** 完全無償化の考えは、現在なし



加藤亮二議員

**質問** 子育て世代を支える施策として小中学校の給食費完全無償化を提案する。そのために必要な予算額を伺う。

**教育部長** 予算額は約6億9100万円が必要と試算した。

**再質問** 年々固定資産税を始めとした税収が伸びており、財政状況も良好な市の財政的見地からも一般会計予算約500億の1%程であり、予算再配分や補助金確保等の工夫によって実施できる体力は十分あると考える。

**答弁** 学校給食法に基づき、賄材料費に相当する額は保護者に負担を求める考えで、完全無償化については現在のところ検討していない。

**再質問** 千葉県内においても既に実施された自治体もある。子育てを重要政策とする市の政策的見地からも、給食

費完全無償化の実施は必須ではないか。国の完全無償化実施を待っているかのような市長の考えには同意できない。

市民の思いに添えるためにも訴えを続けていく所存だ。市民が求めているのは市の積極的な姿勢だ。市は実現に向け、工夫や努力をすべきでは。

**健康子ども部長** 市は子育て支援策としてさまざまな取り組みを行っており、給食費完全無償化に関しては、国の動向を注視していきたいと考えている。



充実した子育て環境を

**問** 学校生理用品設置はトイレ個室に

**答** トイレの活用は慎重に判断する

近藤瑞枝議員



**質問1** 令和3年6月から訴えてきた市内全校トイレへの生理用品設置を、市は4年10月から開始した。各学校の設置場所を把握しているか。

**教育長** トイレ内洗面所設置が小学校15校、中学校全校9校、トイレ個室内設置は小学校3校である。

**再質問** 教育長は前回の議会で、非対面式生理用品提供の理由を、必要とする児童生徒が気兼ねなく利用できる場の必要性を認識したことからと答弁した。気兼ねなく利用するためには、トイレトパーと同様に個室内に置くべきである。またトイレの個室は、教育委員会が課題とする児童生徒が抱えている困り感や悩みを把握する方法を保健指導の充実のために活用できるのではないか。

**答弁** 慎重に判断したい。

個人質問

**問** 耕作地を荒らす猪への対応策は

**答** 色々な手立てを試みる

櫻井正夫議員



**質問** 有害鳥獣被害(農作物・生活環境)アンケート調査が出されたが、結果は。

**環境経済部長** 令和4年度中の結果がまとまっていないが、3年度に発生した鳥獣による農作物被害及び生活環境被害の結果は件数にして140件、被害額は1850万円である。

**再質問** 令和4年度の鳥獣捕獲数を伺う。

**答弁** カラス35羽、ドバト等13羽、ハクビシン等の小型獣の捕獲数は343頭、猪の捕獲数は1064頭である。

**再質問** 丸一年、鳥獣について質問していないが大きな変化があれば伺う。

**答弁** 令和5年4月1日に印西市鳥獣被害対策実施隊設置要綱を施行し、新たに鳥獣被害対策実施隊を創設して、有害鳥獣による農作物の被害防

止対策を地域ぐるみで行える体制づくりを整備した。

**再質問** 狩猟免許所持者の増減を伺う。

**答弁** 千葉県に確認したところ、令和4年度に狩猟免許を取得した人は6名である。

**再質問** 館山市では有害鳥獣を処理する完全燃焼式焼却炉を設置し、1日に猪12頭分相当を焼却できるそうだ。負担軽減になると思うが設置する考えはあるか。

**答弁** 印西クリーンセンターで適正に焼却処分しており、焼却炉の設置は考えていない。



公共施設トイレ個室に生理用品設置 by Shake Hands



**問** 市内農家に独自の農業支援は

**答** 市独自の農業支援策を検討する

小川利彦 議員



**質問1** 飼料用米への補助制度の見直しの検討について。

**環境経済部長** 主食用米の生産調整を目的として、国から示される生産目安面積や販売価格、国や県の補助制度の動向等を注視しながら、総合的に判断していく。

**質問2** 営農継続特別給付金は。

**環境経済部長** 給付金の申請期間は、令和5年10月31日までだ。

**質問3** 通学費補助金の拡充について。

**教育部長** 指定校に通学する児童生徒の保護者が対象なので、現在は拡充を考えてない。  
**再質問** 同じ行政下で全ての児童生徒が平等に質の高い教育を受けるためにも、柔軟な対応が必要だと考えるが。

**答弁** 小規模特認校制度を含めた学区外就学は、公共交通

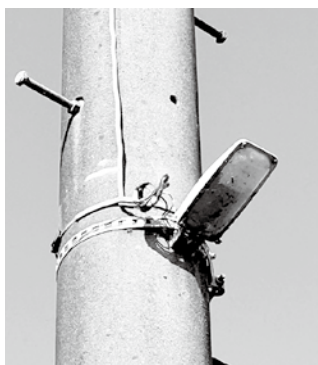
機関や保護者の送迎で、通学を承認しているもので、新たな対応は考えてない。

**質問4** 犯罪抑止の防犯カメラ設置について。

**市民部長** 市内合計で195台を設置しており、地域団体が設置する場合は、設置費の一部を補助し、犯罪抑止の強化を図っている。

**再質問** 防犯灯設置について。

**答弁** 市内に設置している防犯灯は、令和5年4月末現在、1万602灯となっており、設置要望等は、印西市防犯灯設置等に関する基準により、設置対応をしている。



犯罪抑止となるLED防犯灯

**問** 早急に町内会自治会の負担軽減を

**答** 各町内会等で自主的に判断を

増田葉子 議員



**質問** 市が目指す住みよさ実感都市を実現するには、人と人との繋がりを大事にしていく必要があると思うが、地域コミュニティ団体の役員交代時には、担い手不足の声が多く聞かれる。市にはどんな意見が寄せられているか。

**市長** 町内会自治会連合会に加入する団体にアンケートを行ったところ、高齢化や会員の減少という声が多くあった。

**再質問** 令和3年度につくった地域コミュニティ基本方針には、そうした声が反映されているのか。

**市民部長** 認識の上策定した。  
**再質問** 基本方針に参加しやすい地域コミュニティづくりとあるが、具体的には。

**答弁** 地域コミュニティの主体は一人ひとりの住民であり、それぞれの団体が自らの目的に沿って考え、取り組まれて

いると考えている。

**再質問** つまり、会員の減少はそれぞれで考えていくことで、行政の責任ではないということか。すでに解散、休止という町内会もある。市からの協力依頼を減らし徹底して負担を軽減する方向性に転換すべきではないか。

**答弁** 協力依頼は、お願い事項なのでそれぞれで判断してほしい。

**再質問** 方向性の転換は基本方針の改訂を意味する。早期に見直しをする考えは。

**答弁** 取組みを振り返り必要に応じて見直す。



楽しく人がつながる地域に

令和5年第3回定例会で予定している一般質問は8月25日(金)以降、ホームページに掲載します。



**問** 視覚障がい者情報取得サポートは  
**答** ジャービスアプリの活用を検討

鈴木博美 議員



**質問1** 視覚障がい者の人数は。

**福祉部長** 身体障害者手帳をお持ちで、視覚障がいと認定された人は、令和5年3月31日現在、133人。

**再質問** 視覚障がい者への各種公的な通知方法は。

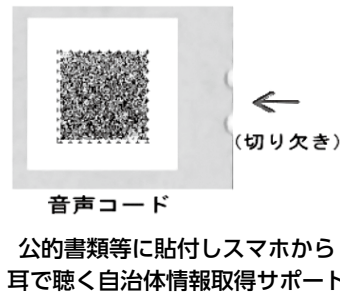
**答弁** 日常生活用具の給付対象である視覚障害者用活字文書読み上げ装置の所有者から、音声コード入り文書の要望が無いため、他の方同様の通知方法で対応している。

**再質問** これまでジャービスアプリの活用はなかったか。

**答弁** ジャービスアプリの活用はしていない。

**再質問** ジャービスアプリの音声コードには文書の読み上げ以外に地図情報を保存するなど観光ガイドの音声誘導や、目で聴くハザードマップ、また、音声で避難所への誘導

**質問2** 带状疱疹ワクチンの公費助成を検討できないか。  
**健康子ども部長** 市内医療機関へ带状疱疹疹での受診状況や、後遺症などの現状を把握し、医師の意見を伺い、国等の動向を注視していく。



なども可能。自治体の通知を自動で読み上げるなどさまざまな活用ができ、視覚障がい者への情報取得のみならず高齢者にも優しいアプリであるが今後活用する考えは。  
**答弁** ジャービスアプリのように汎用性のあるものについて今後、活用を検討する。

**「声の議会だより」を作成しています**

目が不自由など文字による情報入手が困難な方のために、「議会だより」をCDに録音した「声の議会だより」を印西市社会福祉協議会に委託し、作成しています。  
配布を希望される方は、障がい福祉課☎0476(33)4639までご相談ください。



**いんざい議会だよりをスマートフォン用アプリでご覧になれます**

「議会だより」をより多くの方々に届ける情報発信手法として、スマートフォン・タブレット用アプリ「マチイロ」で配信を行っています。「マチイロ」のアプリをダウンロードすれば、スマートフォンやタブレットからいつでも、どこでも「議会だより」を読むことができます。



マチイロ

右の2次元コードからダウンロードできます。



始めるのは簡単です

- 1 App Store・Google Playから「マチイロ」を検索しダウンロード。
- 2 お住まいの地域など、簡単な設定をします。
- 3 使用開始

※アプリのダウンロードは無料ですが、通信費は利用者の負担となります。

こんな使い方もできます

- 印西市ホームページに接続しなくても、またオフラインでも「議会だより」を閲覧できます。
- 最新号が発行されると、アプリにお知らせが届きます。
- 新着情報と連動してお知らせが届きます。
- ページめくりや拡大縮小なども簡単にできます。
- スクラップ機能として、範囲を指定して画像を保存することができます。保存した記事はメールへの添付やSNSでシェアできます。
- アプリのオリジナルコンテンツを見ることが出来ます。

## 各常任委員会の審査

印西市議会では、すべての議案を委員会に付託し審査することを原則としています。各委員会に付託された議案と審査内容の一部を要約して掲載します。

### 建設経済常任委員会

環境経済部・都市建設部・上下水道部・農業委員会を所管

## 木下駅前にごわい広場

### 9月1日に供用開始

【議案第5号 印西市急傾斜地崩壊対策事業分担金徴収条例の一部を改正する条例の制定】

【内容】宅造成等規制法の一部改正により法律名が改正されたことに伴い、宅造成等規制法を宅造成及び特定盛土等規制法に改めるもの。

【問】 今回の宅造成等規制法の一部改正に関するエリアを把握しているか。

【答】 現在のところ、本市も含め千葉県内には今回改正された規制法に伴う区域はない。

【問】 どういった分担金が市民に課せられているのか。

【答】 県が実施する事業の9割を県が負担し、

残りの1割を市が県に負担金として支出している。市の負担する工事費の2分の1が受益者の分担金となる。

【議案第7号 印西市木下交流の杜広場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定】

【内容】 令和5年9月1日より印西市木下駅前にごわい広場を開設するに当たり、広場の名称及び位置を加えるとともに、題名を改め、印西市市民広場として設置及び管理を行うため所要の改正を行う。

【問】 広場の工事の進捗状況は。

【答】 令和5年5月末時点での進捗率は、約35%、7月31日には完成する予定。供用開始は芝生の

養生期間を経た9月1日を予定している。

【問】 広場の概要と活用方法は。

【答】 芝生広場の面積は、約1万3千㎡、トイレは男性用、女性用、バリアフリートイレを備えたものを1棟、ベンチが10基、パーゴラが2基、駐車台数は130台。誰もが自由に使える広場としての活用を考えている。



9月1日の供用開始にむけて工事が進む木下駅前にごわい広場

番号	件名	結果
議案第5号	印西市急傾斜地崩壊対策事業分担金徴収条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第7号	印西市木下交流の杜広場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決
請願第5-1号	給水区域拡大に関する請願書	採択すべきもの

審査結果

建設経済常任委員会の審査の様子はこちらから。



いんざい議会だより

令和5年(2023年)8月 No.205

14

# 印西市子ども発達センターの業務を拡充

【議案第4号 印西市子ども発達センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定】

【内容】現在実施している「児童発達支援」に「保育所等訪問支援」及び「障害児相談支援」等の事業を加え、利用対象者等の規定を整備する。

**問** 新たに加わる保育所等訪問支援の内容は。

**答** 児童が施設で集団生活に適応できるよう、施設を訪問し指導や助言を行うもの。

**問** 障害児相談支援の内容を伺う。

**答** 申請手続きにおいて児童の心身の状態や環境等を勘案して利用計画を作成する障害児支援利用援助と、利用している支援内容の検証を行い、計画の見直し、モニタリング、変更申請等を行う継続障害児支援利用援助がある。

**問** 利用対象者の変更内容を伺う。

**答** 条例改正により、一部の事業は、18歳に満たない方も対象に含まれる。

【議案第14号 指定管理者の指定について】

【内容】旧永治小学校に移転する印西市高齢者就労支援センターの管理について、公益社団法人印西市シルバー人材センターを令和8年3月末まで指定管理者として指定する。

**問** 就業実績はどこに何人就業しているのか。

**答** 実績は、公共事業546件、企業等911件、家庭等1012件で、令和4年度の合計は2469件の受

注件数である。

**問** コンピューター室が設置されるが、内容を伺う。

**答** パソコン技能習得のため、コンピューター室にパソコンを10台設置し、技能講習、教養の取得をする。



旧永治小学校

番号	件名	結果
議案第2号	こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定	可決
議案第3号	印西市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第4号	印西市立子ども発達センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第12号	財産の取得(小中学校教職員用パソコン等)	可決
議案第13号	財産の取得((仮称)新高花学校給食センター給食用備品等)	可決
議案第14号	指定管理者の指定(高齢者就労支援センター)	可決



# 小型動力ポンプ付積載車3台購入

【議案第1号 印西市税条例の一部を改正する条例の制定】  
**【内容】** 令和5年度税制改正に伴う地方税法の改正に対応するための所要の改正を行うもの。

**問** 市税条例の一部改正は、地方税法の一部改正に伴うものがあるが、他にも法令で関係するものがあるか。

**答** 今回の改正は、令和5年法律第1号の改正に伴うものである。

【議案第6号 印西市都市公園条例及び印西市立公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定】

**【内容】** 公共施設予約システムからの申し込みについて、申請書等の提出がなくても有料公園施設又は公民館が利用できるよう規定を改めるもの。

**問** 第1条の印西市都市公園条例の改正をした場合、公園を利用する際の具体的な手続きの流れは。

**答** 改正により、クレジットカード決済を選択すると、施設窓口での申請及び使用料の支払い等が不要となる。

【議案第10号財産の取得】

**【内容】** 業務用パソコン購入  
**問** 落札価格が5500万円、448台の取得だが、相場に比べ高いのではないか。

**答** 制限付一般競争入札で公募し、入札した結果である。

【議案第11号財産の取得】

**【内容】** 小型動力ポンプ付積載車購入

**問** 小型動力ポンプ付積載車を長年に渡り3台ずつ更新しているが、最初に入った車と令和5年度に買う3台とで、装備や品質など変わっているのか。

**答** 基本的な装備は変わっていないが、年数の経過により製品の向上は図れていると思われる。



番号	件名	結果
議案第1号	印西市税条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第6号	印西市都市公園条例及び印西市立公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第10号	財産の取得(業務用パソコン)	可決
議案第11号	財産の取得(小型動力ポンプ付積載車)	可決

総務企画常任委員会の審査の様子はこちらから。





令和5年度  
補正予算

# 原小学校 第2グラウンドを整備

予算審査常任委員会

## ■一般会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算の補正

補正前の額	491億2千万円
補正額	1億3,147万5千円
補正後の額	492億5,147万5千円

**問** 原小学校第2グラウンドの基本設計の進捗状況は。また防球ネット等の設置、グラウンドから舞い上がるほこりの対応や防犯対策は。

**答** 設計等は業者から見積を取り、これから実施する予定だ。防球ネットを設置する。ほこり対策としてグラウンドの砂は飛ばないようにものと

し、散水設備等も設ける。また、入口に鍵を設置する等の防犯対策を万全にしてグラウンド整備を進める。



校舎を増築しますので第2グラウンドを整備します

**問** 消防団の力向上モデル事業とは、どのようなものか。市は委託金で何をするのか。

**答** 消防団の活動支援システムの導入事業として、現在は

紙媒体で行っている出勤報告書の提出を、アプリ導入により電子化する。消防団は提出の事務を、市は集計して出勤手当を支給する事務の負担軽減を図れる。

**問** 自治振興費の一般コミュニケーション助成事業の250万円の内容は。

**答** 木下地区の下町町内会が申請した祭りの山車の修理に要する経費である。

**問** 本笠支所施設管理に要する経費の内容は。

**答** 庁舎給水設備の修繕工事に必要な経費で、井戸水の浄水装置、井戸水のくみ上げモーター及び圧力タンクの修繕である。

**問** 高齢者就労支援センターの運営に要する経費1896万8千円とは何か。

**答** 今年10月1日に開所予定の高齢者就労支援センターの事業費で、令和5年10月から8年3月31日までの債務負担行為のうち、5年度分を計上した。

**問** 高校生等医療費助成事業

で5102万6千円が増額された理由は。

**答** これまでの償還払いに加え、今年8月から中学生以下と同様に高校生年齢相当の人にも、受給券を見せれば受診ができる現物給付も行うため、案内通知やシステム改修等の準備を行う。

## ■国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の補正

補正前の額	103億6,812万1千円
補正額	1,291万6千円
補正後の額	103億8,103万7千円

**問** 納付金について、医療給付分が増えた理由は。

**答** 医療給付分が増えたのは、県が試算した県全体の保険給付費が大きく増えているため。

予算審査常任委員会の  
審査の様子はこちらから。



おしらせ

# 令和5年第2回定例会 議案と審議結果一覧

## 全会一致議案一覧

番号	件名
《議案》(市長提出議案)	
議案第2号	こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定
議案第3号	印西市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定
議案第4号	印西市立子ども発達センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定
議案第5号	印西市急傾斜地崩壊対策事業分担金徴収条例の一部を改正する条例の制定
議案第6号	印西市都市公園条例及び印西市立公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定
議案第7号	印西市木下交流の杜広場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定
議案第8号	令和5年度印西市一般会計補正予算(第3号)
議案第9号	令和5年度印西市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
議案第11号	財産の取得(小型動力ポンプ付積載車)

番号	件名	協議結果	大野忠寄	加藤亮二	鈴木博美	都築真理子	野崎崇正	林勝利	藤江研一	松本有利子	稲葉健	小川利彦	櫻井正夫	岩崎成子	近藤瑞枝	中澤俊介	増田葉子	松尾榮子	軍司俊紀	金丸和史	板橋睦	山田喜代子	米井重行	海老原作一	
《議案》(市長提出議案)																									
議案第1号	印西市税条例の一部を改正する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
議案第10号	財産の取得(業務用パソコン)	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	-
議案第12号	財産の取得(小中学校教職員用パソコン等)	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	-
議案第13号	財産の取得((仮称)新高花学校給食センター給食用備品等)	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第14号	指定管理者の指定(高齢者就労支援センター)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	-
《請願》																									
請願第5-1号	給水区域拡大に関する請願書	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	×	○	-

※○=賛成、×=反対、退=退席、欠=欠席、除=除斥(※地方自治法の定めにより本人等が関係する議案の採決に加われません。)、- = その他 ※議長(海老原 作一)は採決に加わりません。

請願・陳情の提出について  
詳細はこちらから。



令和4年度

# 政務活動費 収支報告

## 政務活動費とは…

「印西市議会政務活動費の交付に関する条例」に基づき、議員の調査研究その他の活動に資するために必要な経費の一部として、議会における会派に対し交付されるものです。

交付額は毎年4月1日現在における会派の所属議員数に年額36万円（年度内に異動があった場合は月割り）を乗じた額となります。

各会派は、年度末に領収書等の必要書類を添えて収支報告書を議長に提出し、残額は市に返還しています。

## 令和4年度 政務活動費収支報告（令和4年4月～令和5年3月）

（単位：円）

項目 会派名	交付額	調査 研究費	研修費	広報費	広聴費	資料 作成費	資料 購入費	人件費	計	返還額
至誠	2,520,000	0	0	798,050	0	0	0	0	798,050	1,721,950
創進	1,440,000	156,449	67,990	413,636	5,647	9,130	131,659	0	784,511	655,489
新政	1,080,000	301,546	72,896	641,500	0	63,239	0	0	1,079,181	819
響（ひびき）	1,080,000	200,628	0	0	0	20	61,524	0	262,172	817,828
公明党	720,000	0	0	390,966	0	0	12,540	0	403,506	316,494
日本共産党	720,000	0	0	720,000	0	0	0	0	720,000	0
計	7,560,000	658,623	140,886	2,964,152	5,647	72,389	205,723	0	4,047,420	3,512,580

### 使途項目（解説）

**調査研究費** … 会派が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に関する経費

**研 修 費** … 会派が研修会を開催するために必要な経費及び団体等が開催する研修会の参加に要する経費

**広 報 費** … 会派が行う活動及び市政について住民に報告するために要する経費

**広 聴 費** … 会派が行う住民からの市政及び会派の活動に対する要望、意見の聴取、住民相談等の活動に要する経費

**資料作成費** … 会派が行う活動に必要な資料の作成に要する経費

**資料購入費** … 会派が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費

**人 件 費** … 会派が行う活動を補助する職員を雇用する経費

※交際費的経費（慶弔費等）や政党活動、選挙活動などには支出することはできません。





# 議会のしくみを学ぶ

市民アカデミー **模擬議会を体験**

7月6日、市民アカデミー講座として模擬議会が開催されました。

まず市役所5階の議会図書室、議場傍聴席、委員会室、会議室を見学しました。その後、議場に入ったアカデミー生10名は、自分の名前が記された議席に着席し、永木靖夫模擬議長の開会宣言により、「議案第1号 議会の仕組みについて」の議案審議がスタートしました。

市長役職員による提案理



由の説明に対して質疑応答が行われ、最後に起立採決によって全会一致で可決されました。その後、片桐頭二模擬議長が登壇し、感想を述べられました。

議場での体験により、議会を身近に感じていただけたでしょうか。

## 感想



かたぎり はんじ  
片桐 頭二  
模擬副議長

議場に入るのは印西市に引越してから30年で初めてでした。議会の傍聴に来たこととはありませんでしたが、改めて市議会の役割や、市民としての認識を確認しました。「会議公開」、「請願」、「陳情」のルールなども改めて勉強し、良い体験をさせていただきました。

## 議案質疑

この模擬議会では、次のような質疑がありました。



吉峰 厚子  
模擬議員

**問** 市の予算はどのように作成、決定されるか。

**答** 各課から要求された予算について、予算編成の方針に基づき精査し、予算書（案）が作成される。その後、市長から議会に提出され、議会において本会議で可決となると、予算が成立する。



新井 清一  
模擬議員

**問** 伊西市議会でも議案を提出したことはあるか。

**答** 議員や委員会には、団体の意思を決定すべき事件の提案権などがあり、これまでに

も議会に発議案、発意案を提出している。例えば令和4年3月発議案「ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に対する決議」などがある。



長久保 登美子  
模擬議員

**問** 市民から提出された請願の審査方法は。

**答** 受理した請願は、本会議でその内容により関連の委員会に付託され、委員会が審査を行う。委員会としての審査結果報告を受け、最終的に本会議で採択、不採択を決定する。

### 伊西市民アカデミーとは？

市民の生涯にわたる学習を支援し、学びあいによる仲間づくりを進め、学習成果を活かし、まちづくりに生きがいを持って取り組むことのできる人材を育成することを目的としています。

活動の様子は

こちらから



## 模擬議会を体験して



模擬議長を、使命感を持って務めた。注意を払いながら議事を進行した。市民アカデミーで今回の研修ができて良かった。



永木 靖夫 模擬議長



竹中 美保 模擬議員

**Q** 議席に座った感想は。

**A** こんなにしっかりとした作りだと思わなかった。



加藤 智代子 模擬議員

**Q** 議会の雰囲気から感じたことは。

**A** 企業の会議とは違う。市民のための会議で、議員の責任、役割を自覚した。



宮城 ひとみ 模擬議員

**Q** 模擬議会の感想は。

**A** いい経験になった。議席に座るだけでドキドキした。



高城 國司 模擬議員

**Q** 市民アカデミーの今回の研修について。

**A** 見聞が広がってとても良かった。



能川 和夫 模擬議員

**Q** 議会だよりの感想は。

**A** 最後のページにアンケートスペースを設けたりすると良いと思う。



## 委員会の活動テーマを設定しました

市議会では、常任委員会と議会運営委員会が活動テーマを設定し、今後2年間にわたり調査研究する取り組みを始めます。

### 総務企画常任委員会

- ① 公共交通・公共施設について
- ② 入札制度について

### 文教福祉常任委員会

- ① 児童支援等の課題調査と対策について
- ② 文教福祉施設のあり方

### 建設経済常任委員会

- ① 脱炭素社会の実現に向けての方策について
- ② 伊西市都市マスタープランに沿ったまちづくりとして「景観まちづくり」について

### 議会運営委員会

- ① オンライン議会（委員会）の開催準備について

## ようこそ！ 6年生 大森小学校のみなさん



大森小学校の6年生が議場見学にきました。議員席に座って市議会の仕組みや議員の仕事について説明を聞き、質問をしました。

熱心にメモをとる姿を見て、伊西市の未来と市議会に関心を深めてもらいたいなと思います。



# 請願・陳情

## 請願

第5―1号

▼給水区域拡大に関する請願書

## 陳情

第5―3号

▼国に対し、適格請求書等保存方式（インボイス制度）の延期・見直しを求める陳情書

第5―4号

▼小中学校の校庭に埋蔵されている放射能汚染物質の移動について

〈議員配付〉

### ◆ 予算審査常任委員会 委員の選任 ◆

米井重行委員が副議長に就任したことにより委員を辞任し、大野忠寄委員が新たに選任されました。

## 正副議長の動向

### 北総地区市議会 正副議長会視察研修

令和5年7月12日に那須塩原市黒磯公民館にて研修が行われ、海老原議長と米井副議長が参加しました。

那須塩原市議会の議会運営委員会委員長による「通年議会の導入及び議会報告会（オンライン）」について」の研修と、気候変動対策課による「気候変動適応センターの取り組みについて」の研修を行い、その後、正副議長会の定例会を開催し日程を終了しました。

翌13日には、那須塩原市図書館「みるる」及びまちなか交流センター「くるる」の視察を行いました。



## 編集後記

6月定例会での一般質問は、新人議員6名には初めての経験でした。緊張しながらもそれぞれが市民のみなさまの代弁者との思いで真剣に質問を考え挑んだものとなっております。

また、各常任委員会においては、活動テーマを決めて取り組んでいきますが、今回そのテーマ紹介を初めて掲載しました。

みなさまに市議会を身近に感じていただけるよう、これからも編集委員7名で知恵を出し合い努めてまいります。

夏休みシーズンを迎えております。万一、海の事故に遭遇したら迷わず「118」番（海上保安庁）へ緊急通報してほしいです。よい夏を。

（鈴木）



委員長  
副委員長  
委員

米井 重行  
松本有利子  
板橋 睦  
櫻井 正夫  
林 勝利  
都築真理子  
鈴木 博美

『自然豊かな印西市  
を守るために』

印西中学校

3年 塚田 心乃



私たちが住む印西市は、自然豊かな地域と商業施設が共存し、とても暮らしやすい街です。住みやすい街ランキングでも上位になり、その影響もあって昨年には市内の人口が11万人を超えました。

住みやすいと言われる印西市ですが、その魅力は利便性だけでなく、多くの自然が残されている事だと私は思います。私の住む地域は、古くからの町並が残る伝統ある街です。少し歩けば里山や田園風

景が広がります。「近くにホテルを見られる場所がある」と両親が話しているのを聞き、そんな綺麗な自然がまだある事に驚きと嬉しさを感じました。

その一方で、走りやすい道路や大型の商業施設ができることで、暮らしやすさを感じ、便利さを願う気持ちもあります。変化も市の発展に必要な事ですし、新たな魅力ができるきっかけになるかもしれません。大切なのは開発と自然のバランスです。

最近、「ビオトープ」という言葉を知りました。「動植物が自然のままに生きられる環境」という意味だそうです。タヌキが住める山、ホテルが生きられる池、そのような環境を保全しながら新しいものを取り入れていく事で、調和のとれた魅力ある印西市を今後の未来に残していってほしいと願っています。

## 第3回定例会 会期予定及び日程

第3回定例会は、9月1日(金)から9月29日(金)までの会期予定です。

新型コロナウイルス感染拡大の状況などにより、予定が変更となる場合があります。

最新の日程は、ホームページでご確認ください。



なお、インターネットによる本会議のライブ中継及び委員会の録画中継を配信しておりますので、ご利用ください。

詳細については、議会事務局までお問い合わせください。

【印西市議会事務局】

☎0476(33)4614



日	月	火	水	木	金	土
8/20	8/21	8/22	8/23	8/24	8/25 議会運営 委員会	8/26
8/27	8/28	8/29	8/30	8/31	9/1 本会議 (議案上程)	9/2
9/3	9/4 本会議 (会派代表質問)	9/5 本会議 (会派代表質問)	9/6 本会議 (個人質問)	9/7 本会議 (個人質問)	9/8 本会議 (個人質問)	9/9
9/10	9/11 本会議 (個人質問)	9/12 決算審査 特別委員会	9/13 決算審査 特別委員会	9/14 決算審査 特別委員会	9/15 決算審査 特別委員会	9/16
9/17	9/18 敬老の日	9/19 予算審査 常任委員会	9/20 総務企画 常任委員会	9/21 文教福祉 常任委員会	9/22 建設経済 常任委員会	9/23 秋分の日
9/24	9/25	9/26	9/27	9/28 議会運営 委員会 正副委員長会議	9/29 本会議 (議案の採決)	9/30